

青少年育成
だより

発行 塩尻市青少年育成センター

電話 52-0280 内線3151

11月の補導日誌から～各班の活動紹介～

第1班(大門)【11月17日(火)】

本日は塩尻駅前にて月間の街頭啓発を実施しました。高校生の帰宅時間であったため、多くの学生が元気よくあいさつをしてくれました。

最近の学生はあいさつもしないとよく言いますが、そのようなことはなく、とても清々しい気持ちになりました。

第2班(大門)【11月5日(木)】※合同巡回

少年警察ボランティアとの合同巡回を実施。

合計15名が2班に分かれて市街地を回り、併せて塩尻駅駐輪場の自転車の施錠状況を調べて計25台に盗難防止のステッカーを貼り、注意喚起しました。高校生の帰宅時間と重なり、色鮮やかな私たちのベスト姿が目にとまりました。小春日和の暖かな日でした。

第3班(塩尻東)【11月18日(水)】※あいさつ運動

塩尻中学校の一斉下校にあたり、幟旗を立てあいさつ運動を実施しました。校門では大きな集団となったので気を使いながら声かけしました。晩秋の穏やかな日和の中、帰宅時の安全、事故防止も活発に呼びかけました。

第4班(塩尻東)【11月5日(木)】※あいさつ運動

校庭の見事な紅葉に囲まれ、東小学校であいさつ運動をしました。マスク着用の他、間隔をしっかりと取り、下校の生徒たちにあいさつを呼びかけました。見ていると生徒たちは皆仲良しで、学童数が少なくなったものの、その分、より親密な関係ができていのかと感じました。

第5班(片丘)【11月20日(金)】

道沿いの自販機コーナーに普段は目立つゴミを見かけませんでした。周りをきれいにしたり、あいさつすることで地域全体が良くなり、子ども達が心豊かに育つ社会につなげたいものです。

第6班(広丘)【11月24日(火)】

店舗立寄り、協力店依頼活動を実施しました。新規開店した店を含め、コンビニ店5軒、パチンコ店1軒等を回りました。いずれも快く応じていただきました。"伸びよう伸ばそう青少年"の「ひまわりっ子運動」が地域に広がっていくよう祈念します。私たちの活動がさらに地域、学校、家庭と協力して推進していきたいものです。

第7班(高出)【11月19日(木)】

今回は多くの店舗(パチンコ店3軒、ビデオ店1軒、書店2軒、コンビニ店4軒など)にステッカーなどを配布して「ひまわりっ子」運動への協力を依頼しました。子ども達はほとんど見当たりませんでした。より良く成長してくれることを願って回りました。コロナの他、寒くなるのでイ

ンフルエンザにも注意して生活して欲しいものです。

第8班(吉田)【11月2日(月)】

月間に伴い、店舗への協力店確保活動をしました。レンタルビデオ店2軒、パチンコ店1軒、コンビニ店4軒ほか健康ランドにも立ち寄りました。話を聞いても児童生徒の非行などは皆無で、むしろ大人の素行や犯罪が悩みの種とのことでした。確かに店に子どもの姿はありませんでした。なお、夕方の中学生の自転車のライト無点灯が気になりました。

第9班(洗馬)【11月13日(金)】

洗馬小学校では下校する児童が数人いたので声かけしました。小学校周辺を徒歩で巡回中、草むらに千円札が落ちていたので駐在所に届けました。西部中学校では照明の下で練習していたサッカー部の生徒達が私たちの姿を見て大きな声であいさつしてくれました。日が短くなり、寒いので公園等に子どもの姿はありませんでした。

第10班(洗馬)【11月6日(金)】

広丘まで足を伸ばし、「ギャザ」の見回りをしました。子連れのお母さんが多く買い物をしている一方、フードコートで女子高生らが勉強をしている姿が印象的でした。帰りは広丘駅に立ち寄りましたが、電車の時間とずれていたせいか、子ども達はおりませんでした。

第11班(宗賀)【11月11日(水)】※あいさつ運動

西部中学校の一斉下校に合わせて「あいさつ運動」を実施しました。正門、裏門の2か所で幟旗を立て、あいさつの声かけをしました。生徒たちの反応は良好で、普段から校内でのしつけができていと感じました。

第12班(宗賀)【11月25日(水)】※あいさつ運動

宗賀小学校で「あいさつ運動」を実施。昇降口前付近で幟旗3本を立て、あいさつを呼びかけました。ほとんど児童が元気にあいさつを返してくれました。なお、同校では桔梗ヶ原、平出も通年のバス通学になりました。

第13班(北小野)【11月12日(木)】

小野駅では電車の着く時間で5～6人の学生に声かけしました。中学校は参観日で正門付近に生徒が多くいて、気をつけて帰るよう声かけしました。終わるころはかなり暗くなっていました。

第14班(槽川)【11月11日(水)】

密を避けるため、集団下校ではなくバラバラの下校でしたが、2手に分かれ低学年と一緒に歩きました。子ども達も少しづつ私たちの顔を覚えてくれてきています。ほんのり暖かい日和でした。

ネットリテラシー

現在、インターネットは私達の生活の隅々まで浸透しています。たいていの知識はネット検索すればすぐ回答が出ますし、数々の情報を集めたり発信したりすることが極めて容易になりました。LINEなどSNSによる意思伝達手段、ネットショッピングなどの経済活動のほか、行政サービスのオンライン化も進み、職場でのウェブ会議、教育の場でのリモート授業やプログラミング教育も必修になる時代です。

インターネットが生活に欠かせない存在になった今、私達、特にこれからの若い人達は、このネットの海の中を泳いでいかなければなりません。そのために身につけるべき不可欠なものが「ネットリテラシー」です。

●リテラシーとは

英語で「読み書き能力」を表す言葉ですが、意味が拡張して、ネットの場合は、情報を正しく読み取り発信できる能力、つまりネットを適切に使いこなす能力やモラルのことです。

●基本的リテラシー

1 情報を取捨選択

ネットは思い込みや誤解がそのまま公開されている場合があります。発信者に悪意がある場合、わざと嘘の情報を拡散させることがあります。信用のおける情報を選び取る必要があります。(フェイクを見極める)

2 個人情報や安易に書き込まない。

自分の名前、住所など個人を特定する情報をネットにアップしない。また写真も画像データからいつ、どこで撮影したかわかってしまう場合があります。悪意のある人に住所などが特定される恐れがあります。

3 意見発信は対面と同じくらいの慎重さで。

ネットでは言葉が足りなかったり、過激な表現になりがちです。仲間内だけのつもりは通用せず、迎合して煽るなどの行為で誹謗中傷に発展します。よく耳にする「炎上」はこのネットリテラシーの欠如が引き起こすトラブルのひとつです。

●重要性

SNSは便利で必要不可欠なものですが、危険なリスクが潜んでいることを認識し、被害者にも加害者にもならない最低限のモラルを守る必要があります。特にネット利用の低年齢化が進む中、子ども達には分かり易い言葉でくりかえし教える必要があります。

ネットリテラシー教育は新しい時代の道徳と言っても過言ではありません。

(参考：県インターネット適正利用フォーラム資料)

～講演会～「子ども食堂の目指すもの」(収録)

※「豊かな心を育む市民の集い」から

12月5日(土)レザンホール中ホールにおいて、NPO法人ホットライン信州専務理事青木正照さんによる上記講演会が収録開催されました。内容の概略を御紹介します。



- 2016年に始まった「信州子ども食堂」ネットワークは県内87か所に広がり、参加人数は子どもが延べ2万人、その親やサポーターを加えて計4万人に上る。
- 「人間関係が希薄で閉塞感のある社会に夢や希望を求めたい」「自分も関わって役に立ちたい」といった機運が高まってきている。
- 「地域が豊かになることが利益につながる」と企業や団体もそのノウハウを生かした子ども食堂の取り組みを始めている。
- 子どもだけでなく、若者、お年寄り、仕事や育児で疲れている大人、障害のある人、孤食や孤立に悩んでいる人も誰でも気軽に参加できる居場所として来て欲しい。

「奇跡は起こすもの」「やれること、出来ることを実践する」といった言葉が印象的でした。

「子ども・若者育成支援協調月間」終了

11月の月間では、警ボラとの合同活動、駅前街頭啓発や重点である店舗への環境チェック活動に取り組んでいただき、ありがとうございました。特に「ひまわりっ子」運動協力店確保については、新規開店のコンビニ店などを含め、計23軒の店舗にステッカーを配付しました。



<12月の活動> ※欠席の時は御連絡を

第1班(大門)	12/10	(木)	P4:00	通常
第2班(大門)	12/11	(金)	P4:00	通常
第3班(塩尻東)	12/14	(月)	P4:00	通常
第4班(塩尻東)	12/15	(火)	P5:00	通常
第5班(片丘)	12/ 2	(水)	P2:50	あいさつ
第6班(広丘)	12/23	(水)	P3:00	集団下校
第7班(高曲)	12/21	(月)	P3:00	通学路
第8班(吉田)	12/ 1	(火)	P4:00	通常
第9班(洗馬)	12/16	(水)	P2:45	あいさつ
第10班(洗馬)	12/16	(水)	P2:45	あいさつ
第11班(宗賀)	12/ 4	(金)	P5:00	店舗応援
第12班(宗賀)	12/18	(金)	P2:30	集団下校
第13班(北小野)	12/ 8	(火)	P4:30	通常
第14班(楮川)	12/ 9	(水)	P3:00	通学路

事務局から コロナウィルスが長野県でも広域に渡って拡大の様相です。寒さも増してくる中、いっそうの健康管理が必要です。私たち委員も高齢者の方が多いので、体調などと相談して不安な場合は委員活動を自粛してください。くれぐれも無理をしないよう、良いお年をお迎えください。(T)